

私たちは母子保健推進員です

日頃からお子さんに関する家庭訪問や乳幼児健診などでお世話になっている母子保健推進員の皆さんをご紹介します。

● 母子保健推進員とは？

町から委嘱しているボランティアで、担当地区で妊娠・出産・育児に関する身近な相談を受けています。また、保健師と連携を取りながら家庭訪問や母子保健事業のお手伝いをします。

● どんなことをしているの？

- ◇家庭訪問：赤ちゃんがいる家庭を訪問して、乳幼児健診などの情報提供をおこない、お母さんと赤ちゃんの健康状態を確認しています。その際、育児や産後のいろいろな不安や悩みを聞き、子育てに関する情報や地域の情報（子育て支援センターなど）を紹介したり、保健師と連携して育児の相談にのります。
- ◇母子保健事業：乳幼児健診やフッ化物塗布事業のお手伝いをしたり、NP講座で託児のサポートなどをおこないます。

● よき相談相手として…

母子保健推進員は、子育ての先輩として、地域の子どもたちの健やかな成長を願い、頑張って活動しています。何かあれば、遠慮なく声をかけて下さい♪

母子保健推進員のみなさん

※（ ）内は担当地区。中央・緑・神尾校区は行政区で記入。



いしはら かな
石原 佳奈さん
(江光寺、馬場、中路、皆行原、立石、浦谷、大江田)



ひらやま みき
平山 美紀さん
(南校区、白石、北原、鶯原、中原、牧野、寺山)



なかしま あやの
中嶋 綾乃さん
(東校区、米渡尾、中央団地)



たかき みちよ
高木 美智代さん
(西校区、藤田、前原)



いけがみ じゅんこ
池上 順子さん
(上十町、山十町、中央十町)



たけした かずよ
竹下 和代さん
(板橋東、板橋西、住吉、西口)



わたなべ みよこ
渡辺 美代子さん
(野田、上大田黒、下大田黒、上平野、下平野)



はしもと かおり
橋本 香織さん
(上津田、下津田、上岩、中岩、下岩)



かさはら いくえ
柿原 郁恵さん
(春富校区)

問い合わせ先 本庁 健康福祉課 保健予防係 ☎0968・86・5724

風しん抗体検査が無料で受けられます

近年、大人で風しんにかかる人の割合が増えています。妊娠期間の前半（20週頃まで）に妊婦が風しんに感染すると、赤ちゃんが目や耳、心臓などに障害をもって生まれる可能性があります（先天性風しん症候群）。

特に、妊娠・出産を考えている女性は、風しんの流行を防ぎ、妊婦と赤ちゃんの健康を守るため、事前に風しんの予防が大切です。和水町では、風しん抗体検査の費用を助成しています。

対象者

和水町内にお住まいの人で、以下の①又は②に該当する人。

- ①妊娠を希望する女性とその配偶者などの同居者。
 - ②風しんの抗体価が低い（HI法で16倍以下またはEIA法で8.0倍未満）妊婦の配偶者などの同居者
- ※ただし、次のいずれかに該当する人を除きます。
- 過去に風しん抗体検査を受けたことがある人
 - 風しんの予防接種歴がある人
 - 風しんにかかったことがある（検査で確定診断を受けた）人

実施期間

平成30年4月1日（日）～平成31年3月31日（日）

検査の流れ

- ①抗体検査申込書を本庁健康福祉課窓口へ提出します。
- ②和水町から風しん抗体検査受診券が発行されます。
- ③検査医療機関を選び、電話連絡して検査予約をします。
- ④受診券を持って、検査医療機関で検査を受けます（採血を行います）。
- ⑤後日（約1週間後）、検査医療機関から結果通知書が送られてきます。

検査料金

無料で受けられます。

- 風しんの抗体価が低い場合は、風しんに感染する可能性がありますので、予防接種をご検討ください。
- 和水町では、風しんの予防接種費用の助成（上限10,000円）を行っています。風しん抗体がHI法で16倍以下または、EIA法で8.0倍未満の人が対象です。対象の方は以下までお問い合わせください。ただし、風しん予防接種の費用助成期間は平成31年1月31日(木)までです。

申し込み・問い合わせ先 本庁 健康福祉課 保健予防係 ☎0968・86・5724